



題材名 出前授業「なんのいろ？ - げんきないろをつくってみよう」

ねらい

映像資料（中西利雄，奥村土牛の作品など）の鑑賞と鑑賞をより深めるための体験的活動をすることによって，作品の色や表し方のおもしろさに気づき，見ることに興味を持つことができる内容とする。

主な児童の活動 T（担任の先生）	GT（方波見）オペレーター：田所	時間
<p>1 好きな色について，発表したりクレヨンの背比べをしたりしながら発表し，関心・意欲を高める。 1・2年生合同授業なので，児童の実態に合わせて進める。（2年生主体にならないよう留意）</p> <p>2 本時のねらいを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">げんきないろをつくってみよう。</div>	<p>担任の先生と共に，児童の発表に対して，共感的な言葉かけ，必要に応じて解説などをする。</p> 	10
<p>3 映像資料を鑑賞し，作品の色や表し方のおもしろさに気づく。</p>	<p>DVD映像（2 - 15 なんのいろ？）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中西利雄「彫刻と女」 ・奥村土牛「仔馬」 ・木村武山「阿房劫火」 ・前田青頓「江島詣」 <p>作品の中に，どんな色があるか（知っている色の中にも様々な明るさ，鮮やかさ，色味などがある）について話し合いながら進める。</p>	10
<p>4 クレヨンを重ね塗りして，色作りの体験活動を行う。 1年生はオレンジ色，2年生は緑色を作っていく。</p> 	<p>用具，活動場所の準備（クレヨン，自由帳など）</p> <p>実演しながら活動の説明をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・画用紙の角から塗り進める。 ・画用紙の目が残らないように塗る。 ・できるだけ違う色味になるように，塗り重ね方を試す。（重ねる色は3色まで） <p>担任の先生と協力して，個別指導に当たる。積極的な試しの活動を賞賛し，思うような色味にならなければ，オレンジ（緑）で強めに重ねて修正するよう促す。</p>	20
<p>5 本時のまとめをする。 活動の振り返りを行い，今後の活動に生かせるようにする。</p>	<p>活動の賞賛をすると共に，質問等があれば受ける。</p>	5

1・2年生合同の授業。導入の部分でも，2年生主体にならないように担任の先生と協力して進めた。クレヨンの重色を体験活動として取り入れたが，鑑賞に引き続き楽しんで活動することができた。低学年では鑑賞を単独で実施することが難しいので，造形遊びや表現の題材とうまく組み合わせると，より効果的な授業展開ができるのではないだろうか。